事業番号

2 事業名 先導的 I Tスペシャリスト育成推進プログラム

評価者のコメント(コメントシートに記載されたコメント)

- 世界最高水準のIT人材育成に成功しているとは判断できなかった。よって、この事 業によるIT人材育成の正確な費用対効果が明確でない以上、国費投入を継続するこ とは中止すべきである。
- IT人材の育成については、大学の本来業務である。何故、特定大学に対して補助金 を出す必要があるのか理解できない。本当に先導的スペシャリストを育成するなら、 科研費で大学の研究を行う中において行うべきだ。
- 大学院・大学教育の強化が先。
- ▶ 物品購入費について、このプログラムから出費するべきか否かの精査を要する。
- 国立情報学研究所への分担金について、必要理由などを明確にする必要があり、改善 の余地あり。
- ITスペシャリストの育成の目標をしっかりと立てて頂きたい。
- 国立情報学研究所に丸投げになっていないか注意をしてほしい。
- 成果の把握が不十分。

評価結果

廃止

見直しの余地なし 0名

要 改 善 4名(事業内容4名、予算執行2名)

4名

(注)要改善の()書きは改善内容を示し、複数選択を可能としている。

とりまとめコメント

本事業については、廃止4名との結果を踏まえ、廃止という結論とし、第一に、本事業が どのような人材を育成しようとしているのかや、そのための戦略など事業の目的や手法、 投資効果をさらに明確にすべき、第二に、IT分野のスペシャリストの育成は、そもそも 大学や高専の本来業務であり、大学等の教育活動強化や大学等の経常経費で行うよう基盤 的経費の在り方を検討すべき、というまとめにしたい。